

授業科目

発達心理学

担当教員名 石本 豪	対象学年	1	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	◎	○

授業の概要

人は生涯をかけて、心や身体、そして人間関係が大きく変化していきます。その変化は獲得や達成といったものだけではなく、喪失や衰退なども含みます。心理学ではそのような変化を総称して「発達」と呼びます。この科目では人の発達に関する一般的な傾向について学ぶとともに、発達のスピードや道程の個人差についても考える機会とします。

授業の目的

対象者を生涯発達という視点から理解するために、一般的な発達の有り様だけでなく発達の過程で生じる諸問題を含む多様な発達の有り様を理解できるようになる。

学習目標

1. 各年代における一般的な発達の有り様を説明できる
2. 発達の過程で生じる諸問題を説明できる
3. 発達上の問題を抱える人々に対する支援に関し、自分の考えを表現できる
4. ケアという観点から生涯発達を説明できる
5. グループワークにおいて他者とコミュニケーションできる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	発達心理学とは	講義	石本 豪
2	乳児期における発達	講義、グループワーク	石本 豪
3	幼児期における発達	講義、グループワーク	石本 豪
4	児童期における発達	講義、グループワーク	石本 豪
5	思春期における発達	講義	石本 豪
6	青年期における発達	講義、グループワーク	石本 豪
7	思春期、青年期の発達における諸問題	講義、グループワーク	石本 豪
8	思春期、青年期の発達における諸問題	講義、グループワーク	石本 豪
9	発達上の諸問題をかかえる人に対する支援の実際	講義、グループワーク	石本 豪
10	成人期初期における発達	講義、グループワーク	石本 豪
11	成人期後期における発達	講義、グループワーク	石本 豪
12	老年期における発達	講義、グループワーク	石本 豪
13	家族の発達	講義、グループワーク	石本 豪
14	人生を展望する	講義、グループワーク	石本 豪
15	まとめ	講義	石本 豪

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	なし					
参考書	心理学 第5版	鹿取 廣人、杉本 敏夫、鳥居 修晃	東京大学出版会	2015年	2,400円+税	
その他の資料	必要に応じて配付する					

評価方法

1. 小テスト（レポート課題を含む）
2. 期末試験（筆記）

履修上の留意点

授業ではクラスの他者とコミュニケーションする機会があるので積極的な参加を期待する

オフィスアワー・連絡先

研究室 F302

連絡先 ishimoto@nuhw.ac.jp

オフィスアワー 月曜12:15~14:00（不在のこともあります）